

6. 開通路線の効果（速報）について

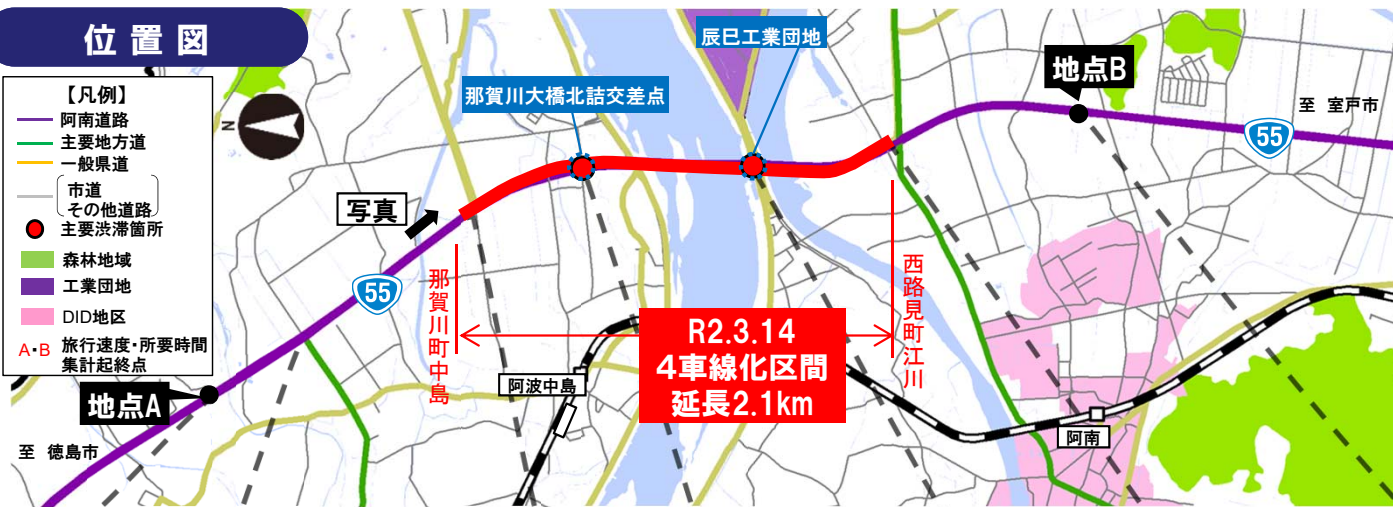
6.1 一般国道55号 阿南道路の4車線化

○一般国道55号阿南道路は、交通混雑の緩和と交通安全の確保を図ることを目的としており、令和2年3月14日(土)に、阿南市那賀川町中島～西路見町江川(2.1km)の4車線化工事が完了。

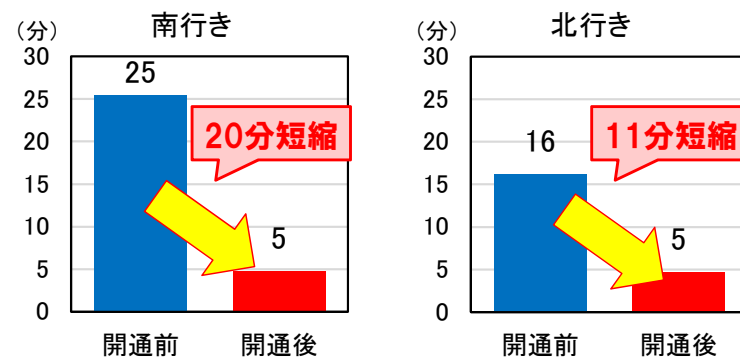
○暫定2車線供用のためボトルネックとなっていた区間が解消され、南行き・北行きともに朝夕ピーク時における30km/h未満の時間帯がすべて解消。所要時間は南行きで約20分短縮、北行きで約11分短縮。

位置図

- 【凡例】
- 阿南道路
- 主要地方道
- 一般県道
- 市道
- その他道路
- 主要渋滞箇所
- 森林地域
- 工業団地
- DID地区
- A・B 旅行速度・所要時間集計起終点



4車線化前後の所要時間比較

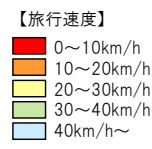


※左図地点A～地点B間の所要時間

※ETC2.0プローブデータ

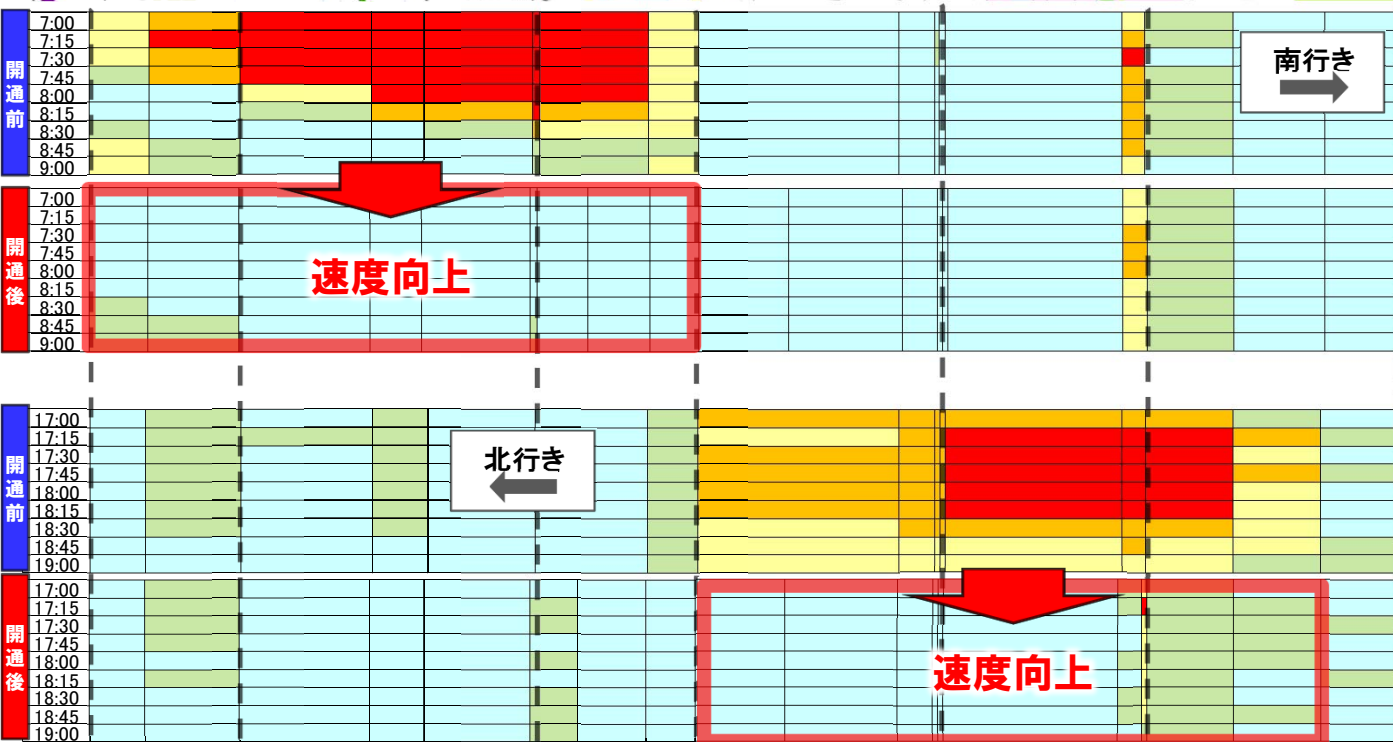
開通前:H31.3.15~5.31平日、開通後:R2.3.15~5.31平日
南行き:7:15~7:30、北行き:17:45~18:00

4車線化前後の交通状況



※ETC2.0プローブデータ

開通前:H31.3.15~5.31平日、開通後:R2.3.15~5.31平日
南行き:朝ピーク時(7:00~9:00)、北行き:夕ピーク時(17:00~19:00)



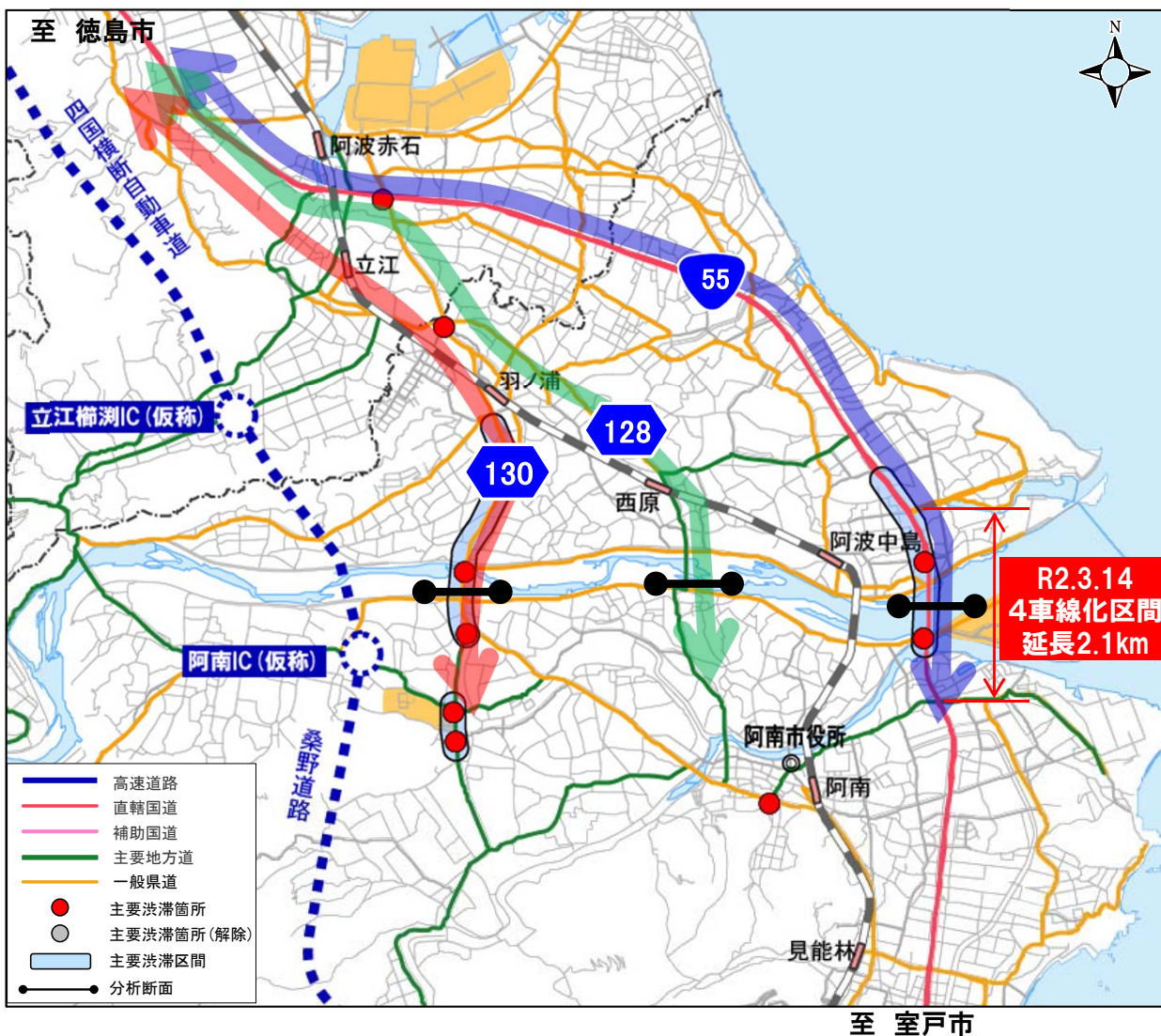
6.1 一般国道55号 阿南道路の4車線化



6.2 一般国道55号 阿南道路周辺の交通流動の変化

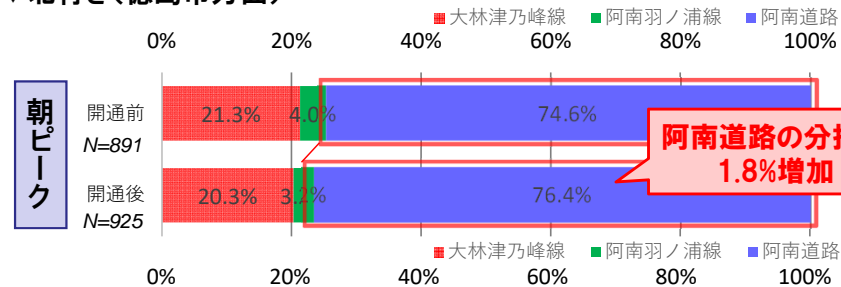
- 一般国道55号阿南道路4車線化に伴い、徳島市方面の経路分担率(阿南道路、県道128号、県道130号)が変化。
- 阿南道路の分担率は、**南行きの朝ピークで10.3%増加**しており、県道128号・県道130号を走行していた交通の一部が、阿南道路に転換している可能性が考えられる。
- 交通転換は中長期的に発現するため、今後も継続的なモニタリングが必要。

交通流動(国道55号、県道128号、県道130号)の変化

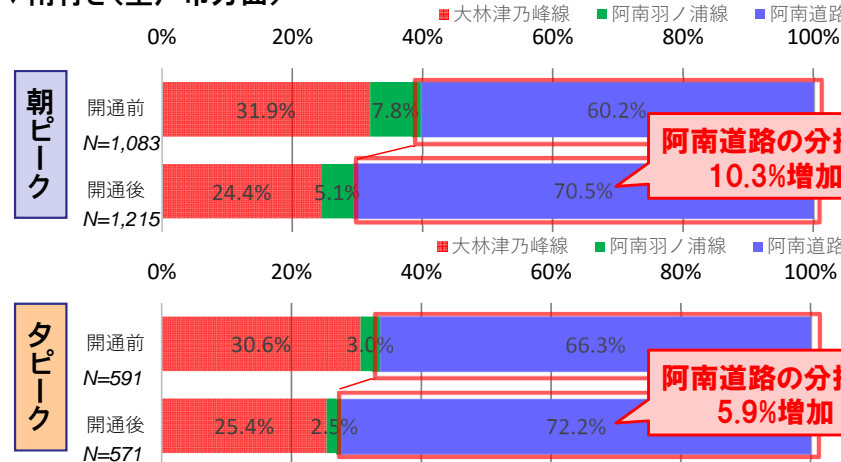


経路分担率(平日の朝、夕ピーク)

▼北行き(徳島市方面)



▼南行き(室戸市方面)



※出典:ETC2.0プローブデータ(朝ピーク:7-8時台 夕ピーク:17-18時台)
開通前: R2.2.12~2.28の平日、開通後:R2.3.16~3.31の平日

6.2 一般国道55号 阿南道路周辺の面的旅行速度の変化

- 阿南道路本線に加え、交通転換により県道128号、県道130号、県道24号において、旅行速度が向上。
- 阿南道路4車線化後の周辺道路の交通変化についても、引き続きETC2.0プローブデータによるモニタリングを行う。

開通前後の平均旅行速度の差分(平日)



※出典:ETC2.0プローブデータ

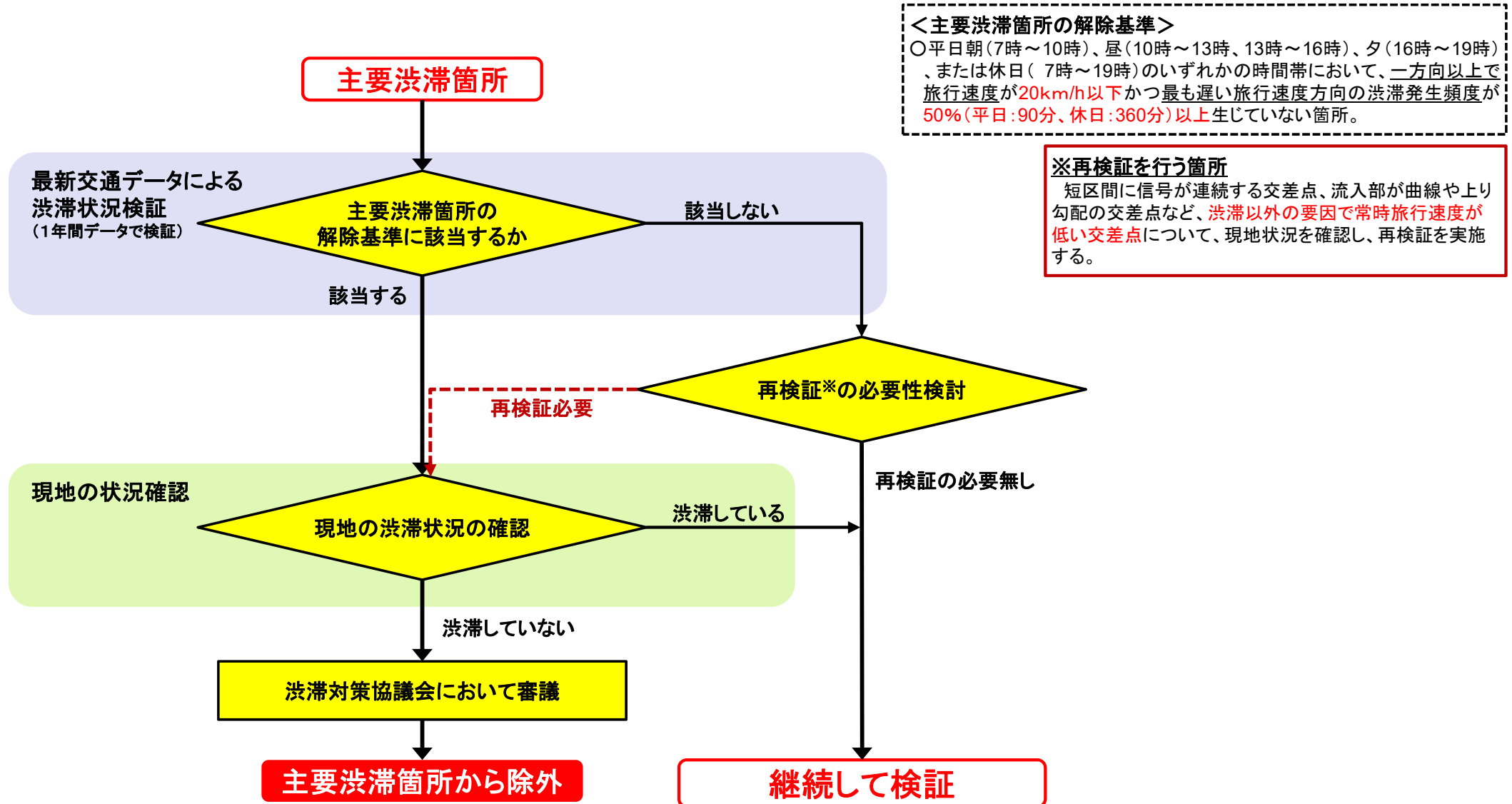
朝ピーク時(7時台)、夕ピーク時(17時台)

開通前:H31.3.15~5.31 平日、開通後:R2.3.15~5.31 平日

開通前・開通後のいずれにおいても50サンプル以上ある区間を対象に、速度差を算出

6.3 主要渋滞箇所の特定解除フロー

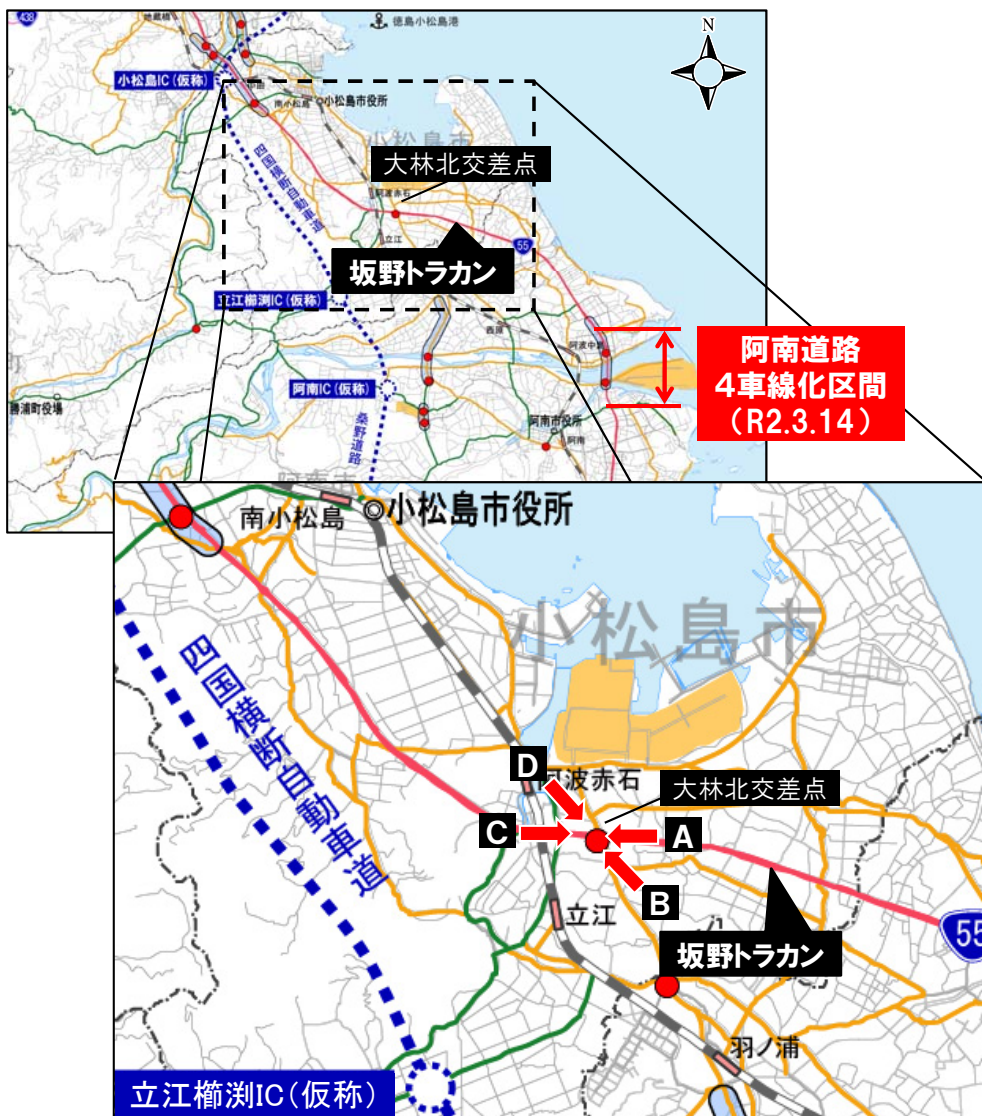
- 主要渋滞箇所の特定解除は、最新交通データによる渋滞状況の検証、現地渋滞状況の確認、渋滞対策協議会での審議の手順で実施。
- なお、解除基準に該当しない箇所に関しては、渋滞以外の要因による速度低下があるかどうかを検証の上、上記と同様に現地の状況を確認し、渋滞対策協議会での審議を経て主要渋滞箇所から除外する。
- 阿南道路の4車線化により、那賀川大橋北詰交差点、辰巳工業団地入口交差点の解除の可能性を検証。



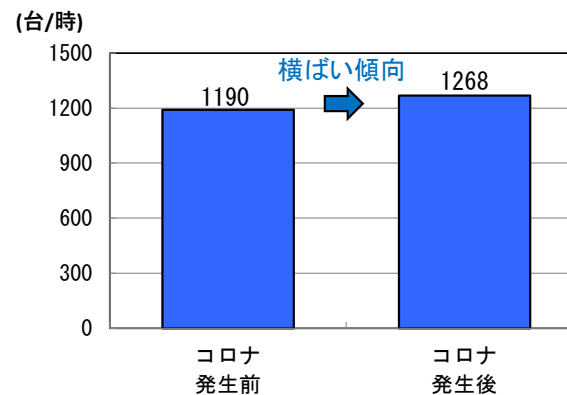
6.4 一般国道55号 阿南道路4車線化周辺の常時観測交通量の変化（新型コロナウイルスの影響）

- 新型コロナウイルスによる影響を把握するため、阿南道路4車線化周辺の常時観測交通量（坂野トラカン）の変化を確認。
- 坂野における常時観測交通量は、コロナ発生前後で概ね横ばい傾向であり、周辺の大林北交差点の旅行速度も横ばい傾向。
- 一方で、阿南道路4車線化区間は38km/h向上しており、4車線化の効果が大きい。

■阿南道路4車線化周辺の常時観測交通量観測位置（国道55号 坂野トラカン）

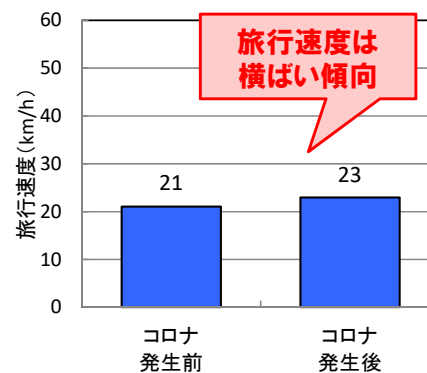


■国道55号坂野における常時観測交通量の変化



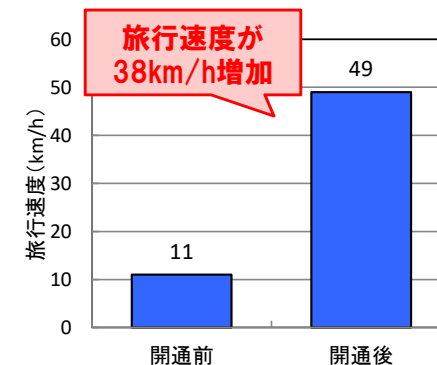
※出典：常時観測交通量データ
 コロナ発生前：H31.3.15～5.31(平日：7時台)、コロナ発生後：R2.3.15～5.31(平日：7時台)

■国道55号坂野周辺の大林北交差点（主要渋滞箇所）の旅行速度の変化



※東行き(C方向)
 ※出典：ETC2.0データ
 コロナ発生前：H31.3.15～5.31(平日：7時台)
 コロナ発生後：R2.3.15-R2.5.31(平日：7時台)

■阿南道路4車線化区間の旅行速度の変化（南行き）



※出典：ETC2.0データ
 開通前：H31.3.15～5.31(平日：7時台)
 開通後：R2.3.15～5.31(平日：7時台)

6.5 主要渋滞箇所の見直し（案） ～那賀川大橋北詰交差点・辰巳工業団地入口交差点～

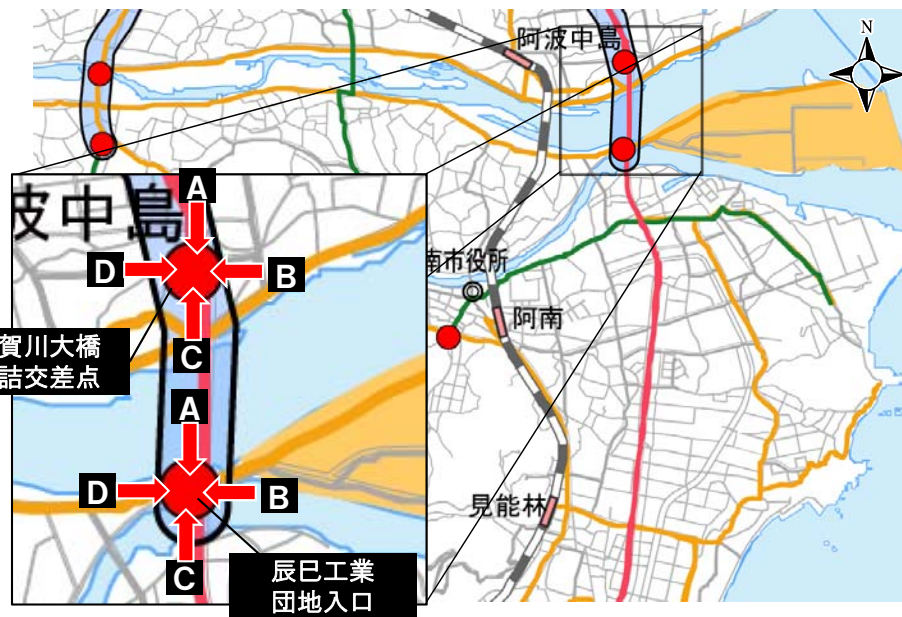
【那賀川大橋北詰交差点】

- 西行き【B】の多くの時間帯で20km/h以下であるが、信号現示も変更され捌け残りは発生しておらず、現時点では**解除が見込まれる**。
- 西行き【B】の速度低下は、流入部がT字路であるために速度を落として流入する車両が多いことなどによるもので、渋滞によるものではない。

【辰巳工業団地入口交差点】

- 全ての時間帯において20km/h以上となっており、現時点では**解除が見込まれる**。
- ただし、両交差点とも、本分析は阿南道路4車線化直後のデータで分析しており、2路線とも来年度に年間データを用いて検討を実施予定。

■位置図



■主要渋滞箇所の選定基準への該当状況

【那賀川大橋北詰交差点】

		平日				休日
		朝	昼①	昼②	夕	
A:南行	一般国道55号	○	○	○	○	○
B:西行	(市)里汐田線					
C:北行	一般国道55号	○	○	○	○	○
D:東行	(市)里汐田線	○	○	○	○	○

凡例
○：渋滞（20km/h以下）発生頻度が50%未満の方向・時間帯

＜主要渋滞箇所の選定基準の使用データ＞
H24：70-7データ
H24.4～H24.8（選定時）
R1：70-7データ
R2.3.15～R2.5.31

【辰巳工業団地入口交差点】

		平日				休日
		朝	昼①	昼②	夕	
A:南行	一般国道55号	○	○	○	○	○
B:西行	(一)富岡港南島線	○	○	○	○	○
C:北行	一般国道55号	○	○	○	○	○
D:東行	(一)富岡港南島線	○	○	○	○	○

※平日朝：7～10時、昼①：10時～13時、昼②：13時～16時、夕：16時～19時、休日：7時～19時

- 主要渋滞箇所選定基準
1. 平日朝、昼、夕又は休日のいずれかの時間帯において、1方向以上で旅行速度20km/h以下、かつ最も遅い旅行速度方向の渋滞発生頻度が50%以上の箇所
 2. 時間帯とは、平日7～10時、10時～13時、13時～16時、16時～19時、休日は7時～19時
 3. 渋滞発生頻度50%とは、平日の時間帯で90分以上、休日の時間帯で360分以上、平均旅行速度が20km/h以下の状態

【那賀川大橋北詰交差点】

B（西行き）の交通状況



（撮影日：令和2年6月5日朝ピーク時）



（撮影日：令和2年6月5日朝ピーク時）



出典：国土地理院地図

方向Bは、流入部がT字路であるため速度を落として流入する車両が多い

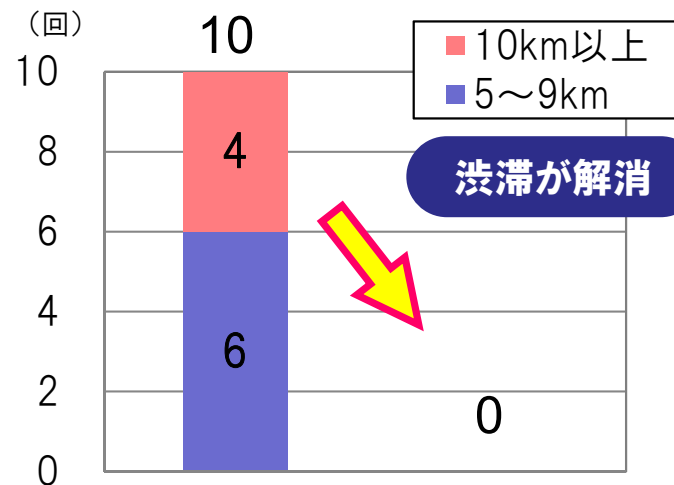
従来混雑していたA方向、B方向ともに、交差点を先頭に信号待ちの車列はみられるが1回の信号現示で通過しており、捌け残りによる渋滞等は確認されなかった。

6.6 平成30年度開通路線の状況報告「高松自動車道の4車線化」

- 高松自動車道鳴門IC～高松市境間(延長約51.8km)について、平成31年3月8日に4車線化が完成。
- 従前、交通混雑期において渋滞が発生していたが、4車線化完成後においては5km以上の渋滞が解消。



■ 渋滞回数



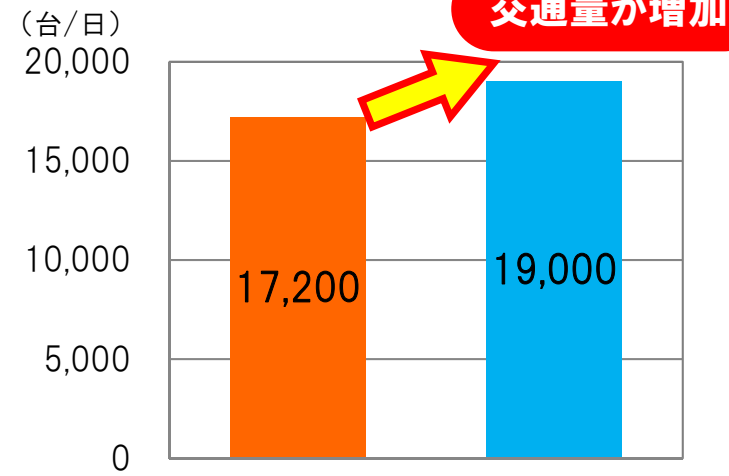
H30年度 R1年度

※ NEXCO管理区間を起点とする交通集中による渋滞を集計

■ 大坂トンネル付近の交通状況



■ 交通量



H30年度 R1年度 6-8